

ワシントン駐在 活動記録

令和3年(2021年) 3月1日(月)～3月31日(水)

1 下院議員補佐官との面談

(1)日 時:(米東部)2021年3月1日(月)13:00～13:30

(2)場 所:オンライン

(3)面談者:立法部長

(4)内 容: 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、PFOS 流出事故に関する情報提供、多発する事件事故に関する情報提供、NDAA2022における辺野古の見直しについての審議要請等

2 下院議員補佐官との面談

(1)日 時:(米東部)2021年3月1日(月)13:45～14:03

(2)場 所:オンライン

(3)面談者:外交問題担当補佐官、福祉保健問題担当補佐官

(4)内 容: 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、PFOS 流出事故に関する情報提供、多発する事件事故に関する情報提供、NDAA2022における辺野古の見直しについての審議要請等

3 上院議員補佐官との面談

(1)日 時:(米東部)2021年3月1日(月)14:30～15:00

(2)場 所:オンライン

(3)面談者:立法担当補佐官

(4)内 容: 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、PFOS 流出事故に関する情報提供、多発する事件事故に関する情報提供、NDAA2022における辺野古の見直しについての審議要請等

4 下院議員補佐官との面談

(1)日 時:(米東部)2021年3月2日(火)09:30～09:55

(2)場 所:オンライン

(3)面談者:首席補佐官

(4)内 容: 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、PFOS 流出事故に関する情報提供、多発する事件事故に関する情報提供、NDAA2022における辺野古の見直しについての審議要請等

5 上院議員補佐官との面談

(1)日 時:(米東部)2021年3月2日(火)13:00~13:30

(2)場 所:電話会議

(3)面談者:上級政策顧問

(4)内 容: 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、PFOS流出事故に関する情報提供、多発する事件事故に関する情報提供、NDAA2022における辺野古の見直しについての審議要請等

6 下院議員補佐官との面談

(1)日 時:(米東部)2021年3月3日(水)11:00~11:34

(2)場 所:オンライン

(3)面談者:立法担当補佐官

(4)内 容: 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、PFOS流出事故に関する情報提供、多発する事件事故に関する情報提供、NDAA2022における辺野古の見直しについての審議要請等

7 下院軍事委員会付補佐官との面談

(1)日 時:(米東部)2021年3月3日(水)15:00~15:30

(2)場 所:オンライン

(3)面談者:立法担当補佐官

(4)内 容: 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、PFOS流出事故に関する情報提供、多発する事件事故に関する情報提供、NDAA2022における辺野古の見直しについての審議要請等

8 下院議員補佐官との面談

(1)日 時:(米東部)2021年3月3日(水)16:30~17:00

(2)場 所:オンライン

(3)面談者:国防担当補佐官

(4)内 容: 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、PFOS流出事故に関する情報提供、多発する事件事故に関する情報提供、NDAA2022における辺野古の見直しについての審議要請等

9 下院議員補佐官との面談

(1)日 時:(米東部)2021年3月4日(木)09:00~09:30

(2)場 所:オンライン

(3)面談者:国防担当補佐官

(4)内 容: 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、PFOS流出事故

に関する情報提供、 多発する事件事故に関する情報提供、 NDAA2022
における辺野古の見直しについての審議要請等

10 下院議員補佐官との面談

(1)日 時:(米東部)2021年3月4日(木)13:00~13:30

(2)場 所:オンライン

(3)面談者:国防及び外交政策部長、国防担当補佐官

(4)内 容: 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、 PFOS 流出事故
に関する情報提供、 多発する事件事故に関する情報提供、 NDAA2022
における辺野古の見直しについての審議要請等

11 下院議員補佐官との面談

(1)日 時:(米東部)2021年3月4日(木)16:00~16:30

(2)場 所:オンライン

(3)面談者:外交政策担当補佐官

(4)内 容: 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、 PFOS 流出事故
に関する情報提供、 多発する事件事故に関する情報提供、 NDAA2022
における辺野古の見直しについての審議要請等

12 上院議員補佐官との面談

(1)日 時:(米東部)2021年3月5日(金)10:00~10:30

(2)場 所:電話会議

(3)面談者:立法アシスタント

(4)内 容: 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、 PFOS 流出事故
に関する情報提供、 多発する事件事故に関する情報提供、 NDAA2022
における辺野古の見直しについての審議要請等

13 上院議員補佐官との面談

(1)日 時:(米東部)2021年3月5日(金)11:00~11:30

(2)場 所:オンライン

(3)面談者:軍事立法担当補佐官、外交安全保障担当補佐官、国防担当補佐官

(4)内 容: 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、 PFOS 流出事故
に関する情報提供、 多発する事件事故に関する情報提供、 NDAA2022
における辺野古の見直しについての審議要請等

14 下院議員補佐官との面談

(1)日 時:(米東部)2021年3月5日(金)14:00~14:34

(2)場 所:オンライン

(3)面談者:上級政策顧問、国防担当補佐官

(4)内 容: 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、 PFOS 流出事故に関する情報提供、 多発する事件事故に関する情報提供、 NDAA2022における辺野古の見直しについての審議要請等

15 上院議員補佐官との面談

(1)日 時:(米東部)2021年3月5日(金)15:00~15:30

(2)場 所:オンライン

(3)面談者:軍事立法担当補佐官、環境問題担当補佐官、国防担当補佐官

(4)内 容: 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、 PFOS 流出事故に関する情報提供、 多発する事件事故に関する情報提供、 NDAA2022における辺野古の見直しについての審議要請等

16 上院軍事委員会公聴会傍聴

(1)開催日:(米東部)2021年3月9日(火)09:30~12:00

(2)場 所:SD-G50, Dirksen(オンライン)

(3)テーマ:「United States Indo-Pacific Command」

(4)証言者:1) Admiral Philip S. Davidson, USN, Commander, United States Indo-Pacific Command

(5)内 容:アメリカインド太平洋軍のNDAA2022 予算及び将来の国防計画に関するヒアリング

アラスカ州選出共和党ダン・サリバン上院議員より、沖縄、韓国、グアムの例を挙げて兵力配備の地域バランスに関する質問があり、デビッドソン総司令官は、兵力の分散化を更に進める必要はあるが、中国を抑止するためには日本、韓国、グアムの恒久基地の機能とハワイやアラスカ等のローテンション配備をバランスよく最大限に有効活用する必要があると回答した。

17 下院事委員会公聴会傍聴

(1)開催日:(米東部)2021年3月10日(水)11:00~13:15

(2)場 所:SD-106, Dirksen(オンライン)

(3)テーマ:「National Security Challenges and U.S. Military Activities in the Indo-Pacific」

(4)証言者:1) **Mr. David F. Helvey**, Acting Assistant Secretary of Defense for Indo-Pacific Affairs, Department of Defense

2) **Admiral Philip S. Davidson, USN**, Commander, U.S. Indo-Pacific Command

3) **General Robert B. Abrams, USA**, Commander, United Nations Command / Combined Forces Command / U.S. Forces Korea

(5) 内容：インド太平洋地域における国家安全保障上の課題及び兵力配備等に関する国防総省からのヒアリング

全体を通して中国の脅威に対応する必要性が強調され、太平洋抑止イニシアチブ（PDI）による予算措置の継続が再確認された。

バージニア州選出民主党エライン・ルリア議員より、即応性向上のための海外の恒久的な兵力配備の可能性についての質問があり、デビッドソン総司令官は、「ここ数年で開発を進めてきたのはオーストラリア北西部、シンガポールとグアムで、グアムには DPRI の一環で日本と協力しながら沖縄の海兵隊を移転する計画が進んでいる」「これらの地点は今後も重要地点となるだろうが、これら全ての兵力や機能を増強するというよりは、アクセスやロジスティクス、持続性が最重要項目と考える」「恒久基地としてではないが開発したいと考える地点については非公開の公聴会で議論する」と発言した。

18 事務調整

(1) 期 日：(米東部) 2021年3月8日～12日

(2) 調整先：沖縄県物産公社、アジア経済戦略課、民間業者

(3) 内 容：沖縄情報発信打合せ等

19 意見交換

(1) 期 日：(米東部) 2021年3月15日(月)

(2) 場 所：ベセスダ市内

(3) 調整先：日本大使館経済班専門調査員

(4) 内 容：沖縄情報発信等

20 上院議員補佐官との面談

(1) 日 時：(米東部) 2021年3月23日(火) 16:30～17:00

(2) 場 所：オンライン

(3) 面談者：軍事立法担当補佐官、国防担当補佐官

(4) 内 容： 辺野古新基地建設の技術的課題に関する情報提供、 PFOS 流出事故に関する情報提供、 多発する事件事故に関する情報提供、 NDAA2022 における辺野古の見直しについての審議要請等

21 沖縄県ワシントン事務所主催ウェビナー開催

(1)日 時：(米東部) 2020 年 3 月 22 日 (月) 17:00 ~ 17:45

(2)場 所：オンライン

(3)参加者：21 名

(4)内 容：辺野古埋立地の軟弱地盤等に関し、地盤工学が専門の鎌尾彰司日本大学准教授が、技術的な視点で安全上の問題について解説。質疑応答では、最深地点で強度調査を実施していないことへの疑問のほか、SCP 船を使った 90 メートル地点の地盤改良工事の可否などについて質問があり、鎌尾准教授から、設計に際し最深部から 700 メートル離れた地点の推定値を使うべきではないことや、海外も含め深さ 90 メートルに対応可能な SCP 船はない旨回答。

22 万国津梁会議オブザーバー参加

(1)日 時：(日本時間) 2021 年 3 月 31 日 (水) 11:00 ~ 13:00

(2)場 所：オンライン

(3)内 容：所管課より別途公表予定